

平成28年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年5月12日

上場会社名 株式会社リンクバル 上場取引所 東
 コード番号 6046 URL http://www.linkbal.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)吉弘 和正
 (役職名)取締役 (氏名)金田 好生 (TEL)03(6222)6827
 問合せ先責任者 経営管理本部 本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第2四半期の業績(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第2四半期	948	15.3	93	△53.8	110	△45.4	67	△45.5
27年9月期第2四半期	822	—	202	—	202	—	124	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第2四半期	20.86	—
27年9月期第2四半期	41.46	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第2四半期	1,246	929	74.6
27年9月期	1,225	862	70.3

(参考) 自己資本 28年9月期第2四半期 929百万円 27年9月期 862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年9月期	—	0.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,254	30.9	266	0.6	283	0.2	165	5.6	50.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無
 (3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年9月期2Q	3,250,000株	27年9月期	3,250,000株
② 期末自己株式数	28年9月期2Q	—株	27年9月期	—株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年9月期2Q	3,250,000株	27年9月期2Q	3,000,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、中国をはじめとする新興国経済の減速感が強まるなかで、原油価格の下落や訪日外国人旅行者急増による国内消費拡大効果にも支えられ、企業収益や雇用環境は緩やかな回復基調にて推移しました。一方、個人消費は円高・株安傾向の強まる環境下、やや盛り上がりを欠く展開となり、総じて国内経済は、足踏み状態にて推移しました。

このような状況の下、当社は「イベント掲載を希望する企業の開拓」、「新しいテーマのイベント開催」及び「様々な時間帯のイベント掲載」の3つのテーマについて事業推進いたしました。イベント掲載を希望する企業の開拓においては、全国のイベント開催企業への営業を強化した結果、新規のイベント掲載企業数が大幅に増加いたしました。また、新しいテーマのイベント開催につきましては、イベント参加者を同じオフィスビルに入居している企業の社員に限定して交流を促進する「ビルコン」の開催を強化しました。そして「様々な時間帯のイベント掲載」につきましては、飲食店のアイドルタイム以外の時間帯で開催するイベント掲載を強化したことで、ランチタイムでのイベント、平日夜の時間帯でのイベント、休日夜の時間帯でのイベント等、ユーザーニーズに応えるイベントの掲載数が大きく増加しました。これらのイベントを掲載することにより、イベントへの参加者数は順調に増加いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における業績は、売上高は948,906千円（前年同四半期比15.3%増）となりました。損益面では、事業拡大のための人員増加による人件費の増加や採用教育費の増加、売上拡大のための広告宣伝費の増加など販売費及び一般管理費が増加しました。しかし、当初予定していた人件費や採用教育費の一部が未消化となったことから、売上原価、販売費及び一般管理費の合計が855,422千円（前年同四半期比37.9%増）となった結果、営業利益は93,483千円（前年同四半期比53.8%減）となりました。経常利益は、保険解約返戻金17,010千円を計上したこと等により110,716千円（前年同四半期比45.4%減）、四半期純利益は67,804千円（前年同四半期比45.5%減）となりました。

なお、当社はインターネットサイト運営事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。サービスごとの取組みは以下のとおりであります。

(イベントECサイト運営サービス)

当第2四半期累計期間においては、「街コンジャパン」サイトへのイベント掲載数、イベント参加者数とも順調に推移いたしました。当社が主催するイベントにおいては、新しいテーマのイベント、定番イベントがともに人気を博しました。特に、新しいテーマのイベントとしては、イベント参加者を同じオフィスビルに入居している企業の社員に限定して交流を促進する「ビルコン」の開催を強化しました。「同じビルで働いているのに話すきっかけが無い」、「多くの人が周りにいるのに出会いが無い」、「隣の会社のあのを知りたい」などのニーズに応えるイベントとして人気を博しました。また、定番イベントとしては、引き続き同じ趣味を持つ人たちのイベントとして好評であるアニメをテーマにしたイベントや、映画をテーマにしたイベントを開催いたしました。定番イベントとして札幌、東京、名古屋、大阪、福岡等、全国主要都市にて開催いたしました。一方、当社以外の主催者が開催するイベントにおいては、新規のイベント主催者の開拓に注力いたしました。その結果、「街コンジャパン」サイトへの掲載企業数がさらに増加し、ゴルフやウォーキング等をテーマにし、飲食店以外を会場にしたイベントや平日夜の時間帯を利用したイベント等の掲載数が順調に増加し、イベント参加者数の増加に大きく寄与いたしました。

これらの結果、当第2四半期累計期間におけるイベントECサイト運営サービスの売上高は933,447千円（前年同四半期比14.8%増）となりました。なお、売上の内訳は、当社が主催する街コンイベントによる売上高が655,317千円（前年同四半期比27.0%増）、他社が主催する街コンイベントによる売上高が259,129千円（前年同四半期比7.1%減）、当社が主催する街パルイベントによる売上高が18,806千円（前年同四半期比7.7%増）、他社が主催する街パルイベントによる売上高が195千円（前年同四半期比80.6%減）となりました。

(WEBサイト運営サービス)

「恋学」サイトのページビュー数は順調に推移し、また、女性向け商品をPRするアフィリエイト広告、記事広告を強化し、あわせてクライアント開拓営業にも力を注ぎました。その結果、新規クライアントの獲得に成功し広告販売が好調に推移しました。

これらの結果、当第2四半期累計期間におけるWEBサイト運営サービスの売上高は15,458千円（前年同四半期比62.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は1,246,168千円となり、前事業年度末に比べ20,776千円増加いたしました。これは主に、売掛金の減少が4,339千円、未収入金の減少が2,316千円あったものの、現金及び預金の増加が30,449千円あったことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債は316,323千円となり、前事業年度末に比べ47,028千円減少いたしました。これは主に、買掛金の増加が3,783千円、未払金の増加が14,456千円あったものの、前受金の減少が10,674千円、未払法人税の減少が35,459千円、未払消費税等の減少が11,407千円あったことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は929,844千円となり、前事業年度末に比べ67,804千円増加いたしました。これは四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末から30,449千円増し、960,194千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、営業活動から得られた資金は38,959千円(前年同期は105,882千円の収入)となりました。これは主に、前受金の減少額が10,674千円、未払消費税等の減少額が11,407千円、法人税等の支払額が79,507千円となったものの、税引前四半期純利益が110,716千円、未払金の増加額が14,456千円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、投資活動により使用した資金は8,510千円(前年同期は7,631千円の支出)となりました。これは主に、保険積立金の積立による支出が4,641千円、有形固定資産の取得による支出が2,918千円となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、財務活動によるキャッシュ・フローはありません。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年4月27日の「平成28年9月期第2四半期(累計)の業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	929,745	960,194
売掛金	10,013	5,673
未収入金	83,856	81,539
その他	18,716	14,403
貸倒引当金	△938	—
流動資産合計	1,041,393	1,061,811
固定資産		
有形固定資産	77,218	73,571
無形固定資産	10,459	9,920
投資その他の資産	96,320	100,865
固定資産合計	183,998	184,357
資産合計	1,225,392	1,246,168
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,511	9,294
未払金	77,806	92,263
未払法人税等	83,786	48,326
未払消費税等	28,802	17,395
前受金	36,612	25,937
預り金	42,959	45,977
賞与引当金	9,782	9,862
その他	50,381	43,656
流動負債合計	335,642	292,714
固定負債		
資産除去債務	22,193	22,283
その他	5,516	1,326
固定負債合計	27,709	23,609
負債合計	363,351	316,323
純資産の部		
株主資本		
資本金	281,000	281,000
資本剰余金	276,000	276,000
利益剰余金	305,040	372,844
株主資本合計	862,040	929,844
純資産合計	862,040	929,844
負債純資産合計	1,225,392	1,246,168

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
売上高	822,715	948,906
売上原価	229,170	294,060
売上総利益	593,545	654,845
販売費及び一般管理費	391,116	561,362
営業利益	202,428	93,483
営業外収益		
受取利息	55	131
保険解約返戻金	2,190	17,010
その他	—	91
営業外収益合計	2,245	17,232
営業外費用		
株式交付費	2,002	—
営業外費用合計	2,002	—
経常利益	202,671	110,716
税引前四半期純利益	202,671	110,716
法人税、住民税及び事業税	76,916	44,795
法人税等調整額	1,387	△1,882
法人税等合計	78,304	42,912
四半期純利益	124,367	67,804

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	202,671	110,716
減価償却費	1,820	8,054
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△31	△938
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,476	80
受取利息及び受取配当金	△55	△131
保険解約返戻金	△2,190	△17,010
売上債権の増減額(△は増加)	△3,921	4,339
未収入金の増減額(△は増加)	7,012	2,316
仕入債務の増減額(△は減少)	2,636	3,783
未払金の増減額(△は減少)	△33,572	14,456
未払消費税等の増減額(△は減少)	△11,775	△11,407
前受金の増減額(△は減少)	6,660	△10,674
預り金の増減額(△は減少)	△14,944	3,018
その他	2,901	△5,278
小計	158,688	101,326
利息及び配当金の受取額	55	131
保険解約返戻金の受取額	2,190	17,010
法人税等の支払額	△55,052	△79,507
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,882	38,959
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△2,918
無形固定資産の取得による支出	△6,726	△950
敷金及び保証金の差入による支出	△954	—
敷金及び保証金の回収による収入	49	—
保険積立金の積立による支出	—	△4,641
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,631	△8,510
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	98,250	30,449
現金及び現金同等物の期首残高	259,487	929,745
現金及び現金同等物の四半期末残高	357,738	960,194

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、インターネットサイト運営事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。